

## 【巡回指導〈1〉】会津若松市立 第三中学校

日程：2017年11月26日(日)

参加者：若松第三中学校(12名)/善澄先生

指導者：小野章三(元堺ブレイザーズ)

同行者：事務局/天谷実行委員長、小色尚子



巡回指導1回目は小野章三コーチです。保護者会のみなさんが朝早くから準備くださり、開会の運営もしてくださいました。保護者会長からは沢山の事を吸収して欲しいと生徒のみなさんに言葉がありました。天谷委員長からは「皆さんは無限の可能性が 있습니다。共に1年間学び、頑張りましょう」と話がありました。小野コーチからは、バレーボールというスポーツが持つ意味を伝え、1年間、友情ネットを通じて保護者も生徒も一緒に響き合おうと呼びかけました。



初めにウォーミングアップとストレッチで体を温め、ほぐします。ケガをしないために、しっかりと自分の体を感じる事が大切だと伝えました。ディグでは、小野コーチの強打レシーブを一人ずつ受けることになりました。目線、正しい姿勢や、腕の場所について教え、早速強打レシーブです！強くても重く感じるボールにみんな悲鳴を上げながら臨みました。みなぎる闘志に向かっていった子、泣きながら頑張った子。みんなで励まし合いながら一緒に頑張りました。



スリーメンでは果敢にボールに喰らいつく姿がとっても印象的でした。また、ボールを3個使ってゲームをしました。コートの中にボールが3個で大慌て！小野コーチからは「ただ取るのではなく、次の人のことを考えてパスしているか、どう返すのか。練習には目的があって、常にそういうことを意識することを大切にしましょう。そして、想像する力も大切だよ」と言葉がありました。笑い声の絶えない元気で利発的で仲間想いの若松三中のみんな。最後は、バボちゃんポーズで、笑顔で第一回目の巡回指導を終えました。